

学校法人SBI大学

2019年度 事業報告書

1. 法人の概要

(1) 建学の精神と教育研究上の目的

SBI大学院大学は「新産業クリエイター」を標榜するSBIグループが全面支援をして、産業育成のみならず、人材育成にも本格的に取り組むことを目指して設立しました。

当大学院大学は、高い意欲と志を有する人々に広く門戸を開放し、互いに学び合い、鍛え合う場を提供し、ここで「人間力」や「プロフェッショナルリティー」の涵養を通じて、日本及び世界の経済・社会に活力をもたらす「有為な人材」の育成を目指しております。

育成を目指す「有為な人材」とは、

1. 確たる倫理的価値観と的確な判断力を伴った見識、更には勇氣ある実行力を具備した胆識ある人材
2. 一組織の利益に貢献するだけでなく、広く経済・社会に貢献しようとする高い志を有している人材
3. ビジネスにおける高い専門性（プロフェッショナルリティー）を備えている人材
4. 国際的視野をもった人材

この建学の精神に基づき、SBI大学院大学の「教育研究上の目的」は、『経営管理に関する理論と実務を融合させた教育研究を通して、高度な専門的知識、的確な判断能力、対人対応力、自己管理能力及び倫理観を備え、グローバル社会で新たな事業を創出し、持続可能な発展を実現するためのリーダーシップを発揮できる高度専門職業人を養成する。』としております。

(2) 学校法人の沿革

2007年12月	学校法人SBI大学 設立認可
2008年 4月	SBI大学院大学 設置
2016年 4月	学校法人SBI大学・SBI大学院大学の事務所及びキャンパスを 東京都千代田区丸の内に移転
2016年10月	SBI大学院大学金融研究所設立

(3) 設置する学校・学部・学科等

2008年4月1日 SBI大学院大学 経営管理研究科 アントレプレナー専攻

(4) 学校・学部・学科等の学生数の状況

[1] 入学定員、収容定員、現員数 等（2020年5月1日現在）

入学定員：60名、収容定員：120名、現員数：165名

(5) 役員の概要

[1] 定員数、現員数、氏名 等

(2020年5月1日現在)

定員数 理事：5名～7名（現員 5名） 監事：2名（現2員名）

区 分	氏 名	常勤・非常勤の別	摘 要
理事長	北尾 吉孝	非常勤	2020年 4月1日 理事長就任
副理事長	山崎 達雄	非常勤	2019年 9月28日 副理事長就任
常務理事	藤原 洋	非常勤	2019年 9月28日 理事就任 2019年 9月28日 常務理事就任
理事	中川 隆	非常勤	2019年 9月28日 理事就任
理事	高田 和弘	非常勤	2019年 9月28日 理事就任
監事	太田 孝昭	非常勤	2019年 9月28日 監事就任
監事	高橋 和彦	非常勤	2019年 9月28日 監事就任

(6) 評議員の概要

[1] 定員数、現員数、氏名 等

(2020年5月1日現在)

定員数 11名～15名（現員12名）

氏 名	主な現職等
北尾 吉孝	SBIホールディングス株式会社 代表取締役執行役員社長
中川 隆	SBIホールディングス株式会社 代表取締役執行役員副社長
高田 和弘	SBI損害保険株式会社 取締役
藤尾 秀昭	株式会社致知出版社 代表取締役社長
白神 克巳	SBIホールディングス株式会社 総務人事部 執行役員
太田 智彦	SBIマネープラザ株式会社 代表取締役社長
太田 紀子	学校法人SBI大学 事務局長
増田 満	学校法人SBI大学 事務局次長
宮子 智子	株式会社LM&C 代表取締役
沈 俊	チューリッヒ保険会社 スペシャリスト
坂本 一樹	大鵬薬品工業株式会社 博士（薬品）
三島 千春	株式会社日本総合研究所 部長代理

(7) 教職員の概要

[1] 教職員数の内訳 等（2020年5月1日現在）

専任教員：17名、兼任教員：32名、職員：17名

2. 事業の概要

(1) 事業の概要

2019年における専門職大学院を取り巻く経済環境は、比較的緩やかな経済成長と低位な物価上昇に支えられ、高等教育に関するニーズは緩やかながら確実に高まりを見せており、かような環境下において前年度に引き続き、個人、企業共に、研修や自己啓発に関する予算に大きな変化は見られませんでした。

本学では、正科生・Pre-MBA生・単科生・企業研修・単科販売など、多様な分野において収益チャネルを確保することで、安定的な収入を得られるようになりました。正科生は定員を上回る水準で推移しております。また、SBIグループの研修や、単科受講や集合研修などの教育研修の受注に加え、本学のコンテンツを二次利用する事業活動においても大手企業からの受託や委託販売は安定しております。

結果、学生生徒等納付金収入の増加と事業収入の安定、及びSBI大学院大学の下部組織であるSBI大学院大学金融研究所の会費収入の増加に伴い、財務状況が改善していることから、寄付金を前年度の60百万円から30百万円に減額して運営いたしました。

今後については、人件費の増加も見込まれるため、入学者の安定的確保と経費節減及び業務の効率化を徹底することで収支バランスをとることが求められております。

なお、本学は、2つの認証評価機関（ABEST21：2018年3月、日本高等評価機構：2015年3月）よりそれぞれ適合の評価を受けております。

また、2019年度～2023年度に経営改善5ヵ年計画を策定しており、1ヵ年目を終了いたしました。

経営改善5ヵ年計画

- 1) 寄付金の減額
- 2) 定員改定（増員）
- 3) カリキュラムの充実
- 4) 学生募集施策の強化
- 5) 学生の質の向上
- 6) 地域経済を担う次世代リーダーの育成
- 7) システム改修による業務の効率化
- 8) 学生満足度の向上
- 9) 組織運営体制の強化

しかし、2020年1月にWHOから発表されたCOVID-19の発生とその感染の広まりに伴い、世界的な行動制限が敷かれ、日本においても不要不急の外出及び事業活動の自粛などが政府から要請された結果、多くの人々が厳しい経済状況に置かれることになっています。

まず、在学生に対しては国の行う修学支援新制度等の周知、学内制度の新設や細やかな修学相談を行うことで、学修の継続を図って参ります。また、入学検討者に対しても同様の情報を提供すると共に、本学の特色であり、また、かかる状況下における最大の強みとなるオンライン学習を訴求していくことで、入学者の確保に努めて参ります。

(2) 主な事業の目的・計画及びその進捗状況

1) 寄付金の減額継続

2019年度も入学者数は定員を超過し、在籍者数は収容定員に到達しております。また各種企業研修も順調に受託を増やしました。これにより、60,000千円から30,000千円に減額し

たSBIグループからの寄付金を、2020年度も同額の30,000千円といたします。併せて継続的に経費節減を実行するとともに、Webプロモーションを強化した学生募集を行い、また収益事業を併行運営することで、財務体質の強化に努めております。

2) 定員改定（増員）

2022年度に入学定員を、現在の60名から70名に、収容定員を120名から140名へと改定する手続きを行い、2023年度より施行いたします。併せてグループからの学納金の比率を下げ、より安定的で健全な財務体質を目指します。

3) カリキュラムの充実

世の中の変化に対応し、ビジネストrendを取り入れた実践的科目の充実を実現し、ビジネススクールとしてより充実したカリキュラムにしていきます。一方で人間学や歴史、経営哲学など、本学の特徴である経営者としての礎となる科目も引き続き充実させて参ります。

4) 学生募集施策の強化

雇用の不安や競争社会の激化において、本学での学びやMBA取得は多くのニーズがあります。また、COVID-19による行動制限を受け、オンライン学習へのニーズの高まりが期待されます。潜在的な入学希望者層へのアプローチを行い、出願者の増加を目指します。そのために、以下の3つの施策を重点課題とおきます。

[1]Webマーケティング施策の強化

[2]出願率の向上

[3]企業推薦の拡充

5) 学生の質の向上

前項の学生募集施策の強化で多くの出願者を獲得すると共に、入学する学生の質及び学力の向上を図ります。

6) 地域経済を担う次世代リーダーの育成

オンライン学習の強みを活かし、地方金融機関に勤務する優秀な人材を受け入れ、国策としての「地方創生」の実現に向け次世代リーダーの育成に努め、広く経済・社会に貢献し大学としてのプレゼンスを高めます。

7) システム改修による業務の効率化

開学10年を迎え、各種奨学制度、長期履修制度などの新規制度導入、及び教員指導料の改定など、業務フローや管理面に直接的に影響のある変更が生じています。これらの変更に合わせてシステム改修を行うことで、オペレーションミスの低減及び事務の効率化を図り、定員増加による職員人件費の増加を抑制します。

8) 学生満足度の向上

学生の授業アンケート調査結果及び、在学生や修了生へのインタビュー調査の結果からは、学生満足度は高いと判断されます。よい授業を受け、高度専門職業人として活躍できる力を習得すると共に、同級生や同窓生との交流による人的環境も築ける場となってきました。継続的なカリキュラムの見直しや授業方法の改善、サポート体制の充実を図り、さらに学生満足度を高めます。また、ラーニングマネジメントシステムを刷新し、学生にとってより使いやすく学習効果を高められる環境を提示します。

9) 組織運営体制の強化

研究科委員会の下に複数の小委員会を設け、専任教員及び事務局員は必ずいずれかの委員会に所属することで、教職員が一体となって改善や問題解決に取り組む態勢を整えています。また、「事業計画演習」においては定期的に担当教員と事務局員で会議を開催し、学生数増加においてもスムーズな運営を実現すべく体制を構築しています。

(3) 施設等の状況

① 現有施設設備の所在地等の説明

所在地	施設等	面積等	取得価額	帳簿価額	摘 要
東京都千代田区	校舎敷地	249.9㎡	－	－	SBIウェルネスバンク(株)
	校舎	249.9㎡	－	－	より占有許諾（賃借） している
	建物一式	－	37,781千円	27,626千円	空調工事、照明設備、 SBI大学院大学校舎テナント 工事等

3. 財務の概要

(1) 2019年度決算の概要

2019年度決算について、資金収支計算書、事業活動収支計算書及び貸借対照表を掲載しておりますが、決算の概要を事業活動収支計算書にもとづき、以下の通りご説明します。

① 教育活動収支について

収入の部では、正科生の入学者数が前年度と比較して減少したことにより授業料収入が減少し、学生生徒等納付金が255,516千円で、前年度対比16,670千円の減額となりました。また、付随事業収入として、SBI大学院大学金融研究所の会費収入15,963千円を計上しております。寄付金は、30,059千円になりました。

支出の部では、人件費は、教員の昇格及び職員の増員により、前年度対比13,508千円増額の160,778千円となりました。また、非常勤講師の増加及びサーバ移管等により、教育研究経費は前年度対比12,982千円増加の124,224千円、管理経費は前年度対比835千円増加の47,965千円となり、教育活動収支差額は前年度対比70,781千円減少の△29,650千円となりました。

② 教育活動外収支について

収入の部では、企業研修収入は前年度と微増の27,565千円となりました。また、今期より企業研修収入にかかる費用を管理費経費から科目変更した事により発生した報酬委託手数料は4,546千円で、教育活動外収支差額は、23,140千円となりました。

以上により、基本金組入前の当年度収支差額は、△6,465千円となり、前年度対比69,962千円の減額、予算対比3,965千円の増額となりました。

③ 計算書類は別紙のとおりである。

資金収支計算書（別紙1）

事業活動収支計算書（別紙2）

貸借対照表（別紙3）

(別紙1)

資金収支計算書

2019年4月1日から

2020年3月31日まで

(単位：千円)

収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	280,228	255,516	24,712
手数料収入	1,500	1,590	△90
寄付金収入	30,000	30,059	△59
補助金収入	-	-	-
資産売却収入	-	-	-
付随事業・収益事業収入	33,500	43,528	△10,028
受取利息・配当金収入	1	121	△119
雑収入	-	188	△188
借入金等収入	-	-	-
前受金収入	70,680	77,696	△7,016
その他の収入	21,000	20,836	163
資金収入調整勘定	△56,500	△76,393	19,893
前年度繰越支払資金	240,000	266,184	
収入の部合計	620,409	619,328	1,081
支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	186,346	160,778	25,567
教育研究経費支出	112,747	118,608	△5,860
管理経費支出	50,035	51,507	△1,472
借入金等利息支出	-	-	-
借入金等返済支出	-	-	-
施設関係支出	-	-	-
設備関係支出	21,400	7,592	13,807
資産運用支出	-	49,975	△49,975
その他の支出	44,138	50,655	△6,517
〔予備費〕	-		-
資金支出調整勘定	△28,600	△40,219	11,619
次年度繰越支払資金	234,342	220,430	13,911
支出の部合計	620,409	619,328	1,081

(別紙2)

事業活動収支計算書

2019年4月1日から

2020年3月31日まで

(単位：千円)

教育活動収支	収入の部	事業活動	科 目	予 算	決 算	差 異
			学生生徒等納付金	280, 228	255, 516	24, 712
			手数料	1, 500	1, 590	△90
			寄付金	30, 000	30, 059	△59
			経常費等補助金	-	-	-
			付随事業収入	13, 500	15, 963	△2, 463
			雑収入	-	188	△188
			教育活動収入計	325, 228	303, 317	21, 910
	支出の部	事業活動	科 目	予 算	決 算	差 異
			人件費	186, 346	160, 778	25, 567
			教育研究経費	118, 274	124, 224	△5, 949
			管理経費	51, 039	47, 965	3, 074
			徴収不能額等	-	-	-
			教育活動支出計	355, 660	332, 968	22, 692
教育活動収支差額				△30, 432	△29, 650	△781
教育活動外収支	収入の部	事業活動	科 目	予 算	決 算	差 異
			受取利息・配当金	1	121	△119
			その他の教育活動外収入	20, 000	27, 565	△7, 565
			教育活動外収入計	20, 001	27, 686	△7, 685
	支出の部	事業活動	科 目	予 算	決 算	差 異
			借入金等利息	-	-	-
			その他の教育活動外支出	-	4, 546	△4, 546
			教育活動外支出計	-	4, 546	△4, 546
教育活動外収支差額				20, 001	23, 140	△3, 138
経常収支差額				△10, 431	△6, 510	△3, 920
特別収支	収入の部	事業活動	科 目	予 算	決 算	差 異
			資産売却差額	-	-	-
			その他の特別収入	-	45	△45
			特別収入計	-	45	△45
	支出の部	事業活動	科 目	予 算	決 算	差 異
			資産処分差額	-	-	-
			その他の特別支出	-	-	-
			特別支出計	-	-	-
特別収支差額				-	45	△45
基本金組入前当年度収支差額				△10, 431	△6, 465	△3, 965
基本金組入額合計				△20, 000	△8, 612	△11, 387
当年度収支差額				△30, 431	△15, 078	△15, 352
前年度繰越収支差額				70, 000	105, 731	-
基本金取崩額				-	-	-

翌年度繰越収支差額	39, 568	90, 652	△51, 083
(参考)			
事業活動収入計	345, 229	331, 048	14, 180
事業活動支出計	355, 660	337, 514	18, 145

(別紙3)

貸 借 対 照 表

2020 年 3 月 31 日

(単位：千円)

資 産 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	131,256	130,239	1,017
有形固定資産	41,822	47,855	△6,032
建物	27,626	30,157	△2,531
教育研究用機器備品	2,774	5,473	△2,699
管理用機器備品	811	1,815	△1,004
図書	10,610	10,407	202
特定資産	-	-	-
その他の固定資産	89,433	82,383	7,049
コンテンツ	89,372	81,937	7,434
ソフトウェア	60	446	△385
流動資産	276,728	267,311	9,416
現金預金	220,430	266,184	△45,753
未収入金	6,085	921	5,163
有価証券	49,975	-	49,975
前払金	237	206	31
資 産 の 部 合 計	407,984	397,550	10,434
負 債 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増減
固定負債	-	-	-
流動負債	113,526	96,626	16,899
未払金	35,479	23,564	11,915
前受金	77,696	70,308	7,388
預り金	349	2,753	△2,403
負 債 の 部 合 計	113,526	96,626	16,899
純 資 産 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増減
基本金	203,805	195,192	8,612
第1号基本金	178,805	170,192	8,612
第4号基本金	25,000	25,000	0
繰越収支差額	90,652	105,731	△15,078
翌年度繰越収支差額	90,652	105,731	△15,078
純資産の部合計	294,458	300,924	△6,465
負債及び純資産の部 合計	407,984	397,550	10,434

(2) 経年比較

① 収支計算書

ア) 資金収支計算書

(単位：千円)

収 入 の 部	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	本年度
学生生徒等納付金収入	162,486	194,514	245,456	272,186	255,516
手数料収入	820	820	1,590	1,450	1,590
寄付金収入	120,000	93,000	60,000	60,079	30,059
補助金収入	-	-	-	-	-
資産売却収入	-	-	-	-	-
付随事業・収益事業収入	24,317	26,258	41,463	34,700	43,528
受取利息・配当金収入	14	1	1	2	121
雑収入	620	105	92	492	188
借入金等収入	-	-	-	-	-
前受金収入	62,972	73,384	66,126	70,308	77,696
その他の収入	152,817	183,098	20,777	19,588	20,836
資金収入調整勘定	△183,702	△225,169	△56,467	△67,047	△76,393
前年度繰越支払資金	44,795	134,621	156,636	203,912	266,184
収入の部合計	385,140	480,635	535,677	595,671	619,328

支 出 の 部	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	本年度
人件費支出	79,245	92,958	121,500	147,269	160,778
教育研究経費支出	102,830	109,565	133,389	104,631	118,608
管理経費支出	47,237	52,759	49,883	45,627	51,507
借入金等利息支出	-	753	-	-	-
借入金等返済支出	-	-	-	-	-
施設関係支出	36,828	-	-	952	-
設備関係支出	21,567	14,294	11,833	12,432	7,592
資産運用支出	-	-	-	-	49,975
その他の支出	217,415	261,837	40,824	42,773	50,655
資金支出調整勘定	△254,606	△208,169	△26,665	△24,198	△40,219
次年度繰越支出資金	134,621	156,636	203,912	266,184	220,430
支出の部合計	385,140	480,635	534,677	595,671	619,328

イ) 事業活動収支計算書

(単位：千円)

教育活動収支		科 目	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	本年度	
	事業活動収入	学生生徒等納付金	162, 486	194, 514	245, 456	272, 186	255, 516	
		手数料	820	820	1, 590	1, 450	1, 590	
		寄付金	120, 000	93, 000	60, 000	60, 079	30, 059	
		經常費等補助金	-	-	-	-	-	
		付随事業収入	-	2, 406	16, 956	12, 564	15, 963	
		雑収入	627	108	93	492	188	
		教育活動収入計	283, 933	290, 849	324, 095	346, 772	303, 317	
	事業活動支出	人件費	79, 245	92, 958	121, 500	147, 269	160, 778	
		教育研究経費	107, 668	118, 193	140, 109	111, 241	124, 224	
		管理経費	47, 431	54, 006	51, 422	47, 130	47, 965	
		徴収不能額等	-	-	-	-	-	
		教育活動支出計	234, 345	265, 158	313, 032	305, 641	332, 968	
		教育活動収支差額		49, 587	25, 690	11, 063	41, 130	△29, 650
	教育活動外収支	事業活動収入	受取利息・配当金	14	1	1	2	121
その他の教育活動外収入			24, 317	23, 851	24, 507	22, 136	27, 565	
教育活動外収入計			24, 331	23, 853	24, 508	22, 138	27, 686	
事業活動支出		借入金等利息	-	753	-	-	-	
		その他の教育活動外支出	-	-	-	-	4, 546	
		教育活動外支出計	-	753	-	-	4, 546	
教育活動外収支差額		24, 331	23, 099	24, 508	22, 138	23, 140		
	經常収支差額		73, 919	48, 790	35, 571	63, 268	△6, 510	
特別収支	事業活動収入	資産売却差額	-	-	-	-	-	
		その他の特別収入	202	203	326	227	45	
		特別収入計	202	203	326	227	45	
	事業活動支出	資産処分差額	2, 255	-	-	-	-	
		その他の特別支出	3, 095	-	-	-	-	
		特別支出計	5, 350	-	-	-	-	
	特別収支差額		△5, 148	203	326	227	45	
基本金組入前当年度収支差額			68, 771	48, 994	35, 898	63, 496	△6, 465	
基本金組入額合計			△6, 656	△44, 640	△14, 799	△17, 574	△8, 612	
当年度収支差額			62, 114	4, 353	21, 098	45, 921	△15, 078	
前年度繰越収支差額			△28, 757	33, 357	38, 710	59, 809	105, 731	
基本金取崩額			-	1, 000	-	-	-	
翌年度繰越収支差額			33, 357	38, 710	59, 809	105, 731	90, 652	
(参考)								

事業活動収入計	308, 467	314, 906	348, 930	369, 137	331, 048
事業活動支出計	239, 696	265, 912	313, 032	305, 641	337, 514

② 貸借対照表

(単位：千円)

科 目	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	本年度
固定資産	116, 212	120, 838	124, 739	130, 239	131, 256
流動資産	146, 739	162, 173	204, 544	267, 311	276, 728
資産の部合計	262, 951	283, 012	329, 284	397, 550	407, 984
固定負債	19, 286	1, 430	357	－	－
流動負債	91, 130	80, 051	91, 498	96, 626	113, 526
負債の部合計	110, 416	81, 482	91, 856	96, 626	113, 526
基本金	119, 117	162, 818	177, 618	195, 192	203, 805
繰越収支差額	33, 357	38, 710	59, 809	105, 731	90, 652
純資産の部合計	152, 535	201, 529	237, 427	300, 924	294, 458
負債及び純資産の部合計	262, 951	283, 012	329, 284	397, 550	407, 984

(3) 主な財務比率比較

(単位：％)

比率名	算 式	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	本年度
事業活動収 支差額比率	$\frac{\text{基本金組入前当年度収支差額}}{\text{事業活動収入計}}$	22. 3	15. 6	10. 3	17. 2	△2. 0
基本金組入 後収支比率	$\frac{\text{事業活動支出}}{\text{事業活動収入計-基本金組入額}}$	79. 4	79. 4	93. 7	86. 9	104. 7
学生生徒等 納付金比率	$\frac{\text{学生生徒納付金}}{\text{経常収入}}$	52. 7	61. 8	70. 4	73. 8	77. 2
人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{経常収入}}$	25. 7	29. 5	34. 9	39. 9	48. 6
教育研究経 費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{経常収入}}$	34. 9	37. 6	40. 2	30. 2	37. 5
管理経費比 率	$\frac{\text{管理経費}}{\text{経常収入}}$	15. 4	17. 2	14. 8	12. 8	14. 5
流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	161. 0	202. 6	223. 5	276. 6	243. 8
負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{純資産}}$	72. 4	40. 4	38. 7	32. 1	38. 6
純資産構成 比率	$\frac{\text{純資産}}{\text{負債+純資産}}$	58. 0	71. 2	72. 1	75. 7	72. 2
基本金比率	$\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要組入額}}$	78. 3	98. 2	98. 7	98. 8	99. 3

教育活動収 支差額比率	教育活動 収支差額 教育活動 収入計	17.5	8.8	3.4	11.9	△9.8
----------------	-----------------------------	------	-----	-----	------	------

(4) その他

① 有価証券の状況

(単位：千円)

区分	銘柄	数量	B/S価額	時価	計上科目	摘要
債券	第38回SBI債	50,000,000口	49,975	49,880	有価証券	
計			49,975	49,880		

② 関連当事者等との取引等の状況 等

会社等の名称	資本金等	取引の内容	摘 要
S B I ホールディ ングス株式会社	92,018,486 千円	出向社員の給与、グループ社員 企業派遣授業、上級管理職研修 及び新人研修等業務	出向社員給与の立替 50,546 千円、 グループ社員の企業派遣授業料 42,200 千円、 上級管理職研修授業料 15,250 千円、 新人研修等授業料 14,700 千円
株式会社 S B I 証 券	48,323,132 千円	上級管理職研修	上級管理職研修授業料 9,950 千円 その他有価証券購入 49,975 千円
S B I インベスト メント株式会社	50,000 千円	上級管理職研修	上級管理職研修授業料 4,950 千円
S B I インシュア ランスグループ株 式会社	7,236,000 千円	企業派遣授業	グループ社員の企業派遣授業料 4,540 千円
S B I 損保株式会 社	20,500,601 千円	上級管理職研修	上級管理職研修授業料 6,900 千円
S B I ファーマ株 式会社	100,000 千円	上級管理職研修	上級管理職研修授業料 3,000 千円
S B I デジタルア セットホールディ ングス株式会社	100,000 千円	上級管理職研修	上級管理職研修授業料 1,500 千円
S B I マネープラ ザ株式会社	100,000 千円	上級管理職研修	上級管理職研修授業料 6,900 千円
S B I リクイディ ティ・マーケット 株式会社	1,000,000 千円	上級管理職研修及び金融研究所 の会費収入	上級管理職研修授業料 1,800 千円 金融研究所の会費収入 5,400 千円
S B I 生命保険株 式会社	47,500,000 千円	上級管理職研修	上級管理職研修授業料 3,350 千円
S B I ウェルネス バンク株式会社	100,000 千円	東京校舎の家賃、共益費	東京校舎の家賃、共益費 33,350 千円

S B I ビジネスサ ポート株式会社	100,000 千円	派遣社員の給与、出向社員の給 与立替 IT 業務に係る全般の業務委託	派遣費用、出向社員給与 33,248 千円 その他 IT 業務に係る業務委託費用 7,206 千円 授業コンテンツ制作業務 7,569 千円
------------------------	------------	--	---